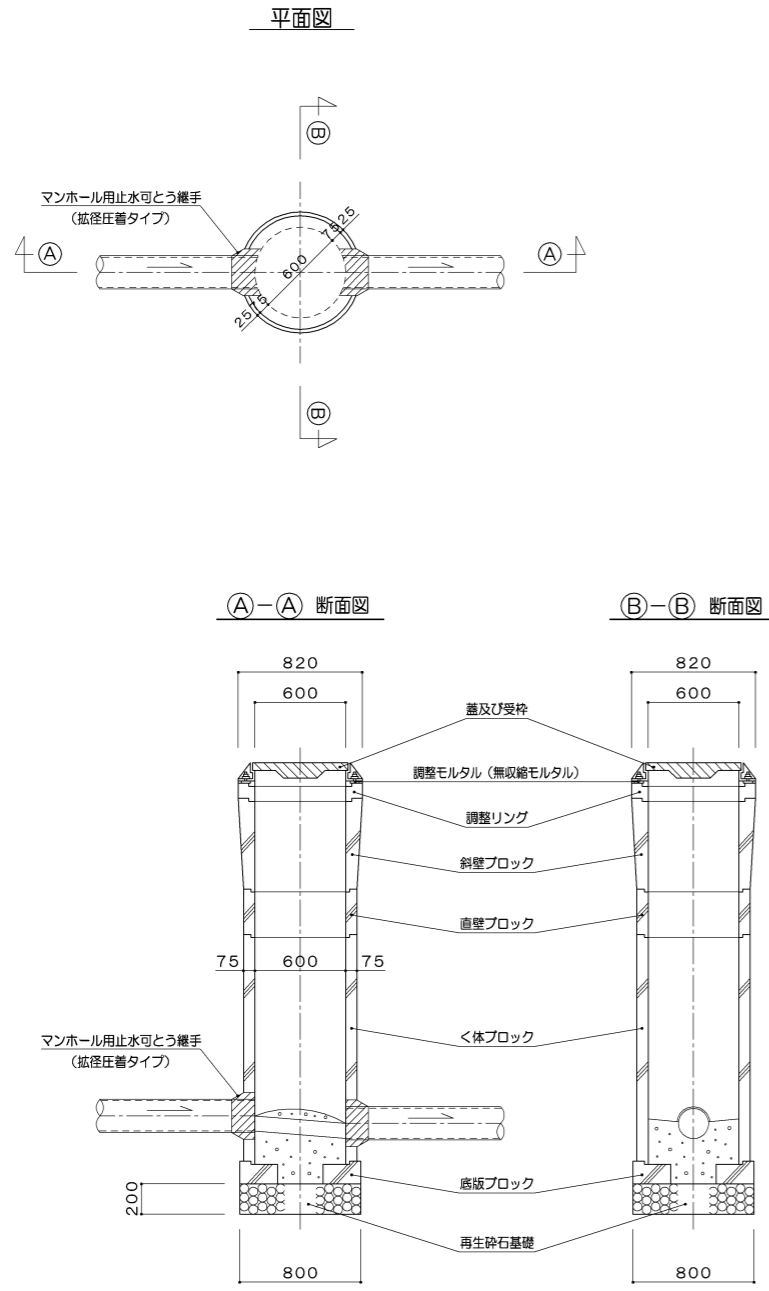


汚水組立Y号マンホール（内径60cm）構造図 参考図
S=1/50



※インパートは、管中心高より
10%勾配とする。

底部工数量計算表

組立Y号マンホール (1箇所当り)

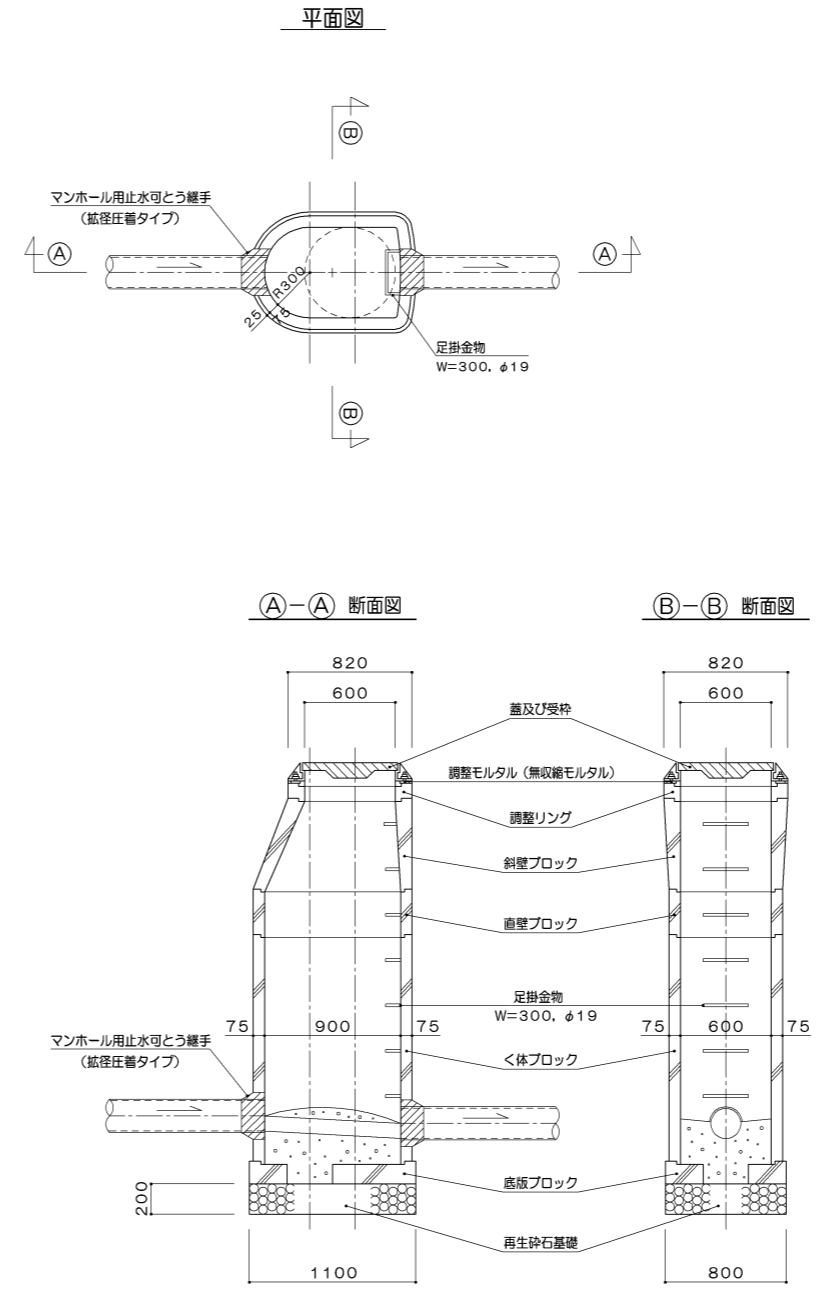
材 料	φ100	φ150	φ200	φ250	φ300	φ350
再 生 砕 石 (m ³)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
コンクリート (m ³)	0.06	0.06	0.07	0.07	0.07	0.07
モルタル上塗り工 (m ²)	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39	0.40

調整モルタル工数量表

(1箇所当り)

材 料	目地高	2cm	3cm	4cm	5cm	6cm	7cm
無収縮モルタル (m ³)		0.005	0.007	0.010	0.012	0.015	0.017
調整モルタル型枠 (m ²)		0.04	0.06	0.08	0.09	0.11	0.13
調整モルタル型枠 (m ²)		0.05	0.08	0.10	0.13	0.15	0.18

汚水組立楕円マンホール（内径900×φ600）構造図 参考図
S=1/50



※インパートは、管中心高より
10%勾配とする。

底部工数量計算表

組立楕円マンホール (1箇所当り)

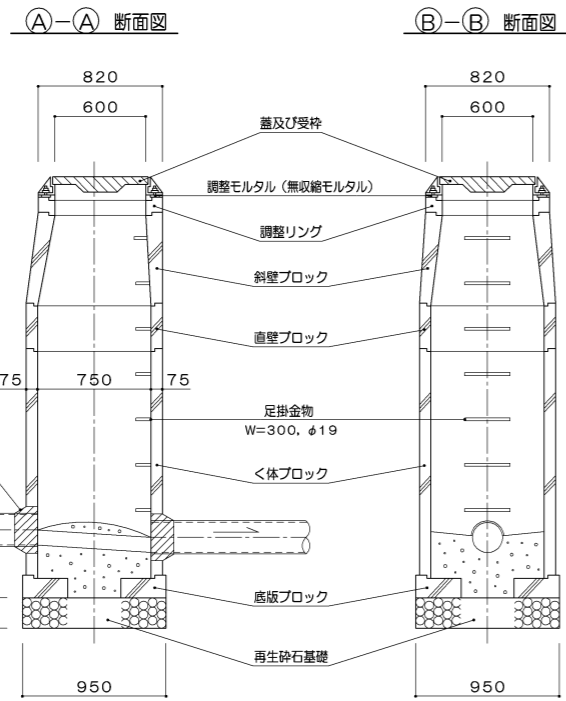
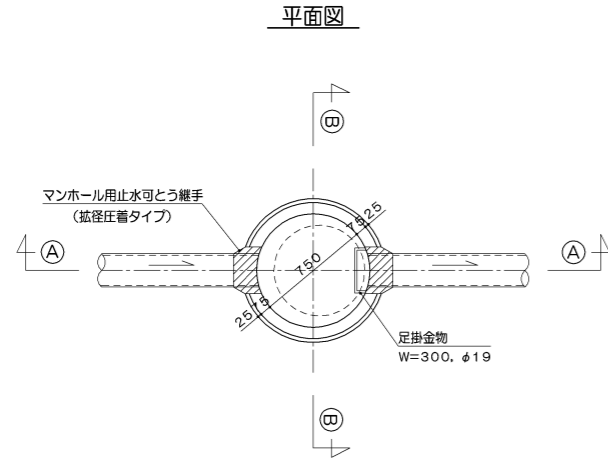
材 料	φ150	φ200	φ250	φ300	φ350
再 生 砕 石 (m ³)	0.81	0.81	0.81	0.81	0.81
コンクリート (m ³)	0.11	0.12	0.13	0.13	0.13
モルタル上塗り工 (m ²)	0.58	0.60	0.63	0.66	0.68

調整モルタル工数量表

(1箇所当り)

材 料	目地高	2cm	3cm	4cm	5cm	6cm	7cm
無収縮モルタル (m ³)		0.005	0.007	0.010	0.012	0.015	0.017
調整モルタル型枠 (m ²)		0.04	0.06	0.08	0.09	0.11	0.13
調整モルタル型枠 (m ²)		0.05	0.08	0.10	0.13	0.15	0.18

汚水組立0号マンホール（内径75cm）構造図 参考図
S=1/50



※インパースは、管中心高より10%勾配とする。

底部工数量計算表

組立0号マンホール (1箇所当り)

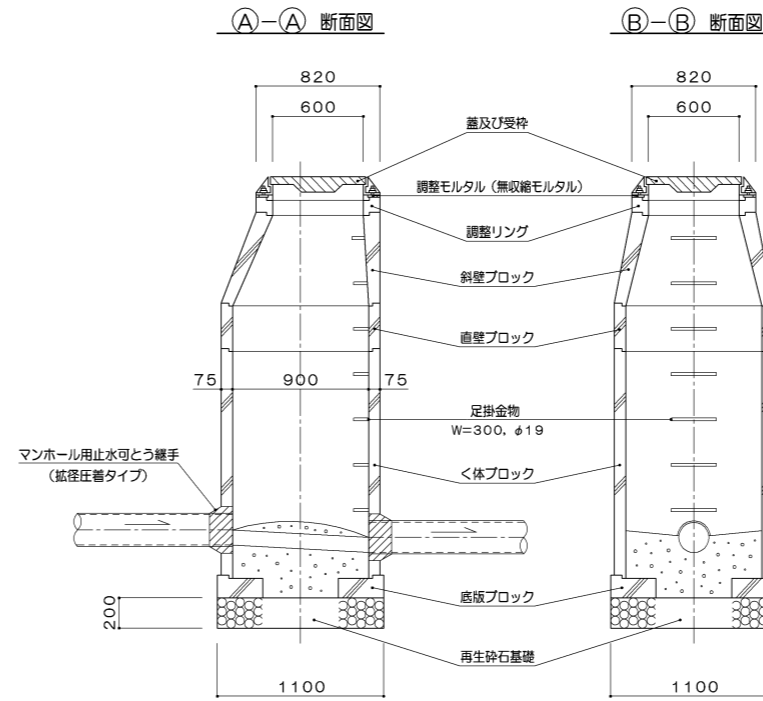
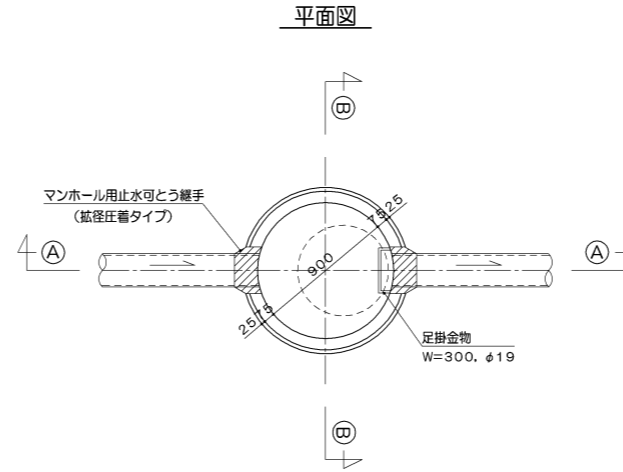
材 料	φ150	φ200	φ250	φ300	φ350
再 生 砕 石 (㎡)	0.71	0.71	0.71	0.71	0.71
コンクリート (㎡)	0.10	0.11	0.11	0.11	0.12
モルタル上塗り工 (㎡)	0.51	0.53	0.55	0.57	0.59

調整モルタル工数量表

(1箇所当り)

材 料	目地高	2cm	3cm	4cm	5cm	6cm	7cm
無収縮モルタル (㎡)		0.005	0.007	0.010	0.012	0.015	0.017
調整モルタル型枠 (㎡)		0.04	0.06	0.08	0.09	0.11	0.13
調整モルタル型枠 (㎡)		0.05	0.08	0.10	0.13	0.15	0.18

汚水組立1号マンホール（内径90cm）構造図 参考図
S=1/50



※インパースは、管中心高より10%勾配とする。

底部工数量計算表

組立1号マンホール (1箇所当り)

材 料	φ150	φ200	φ250	φ300	φ350	φ400	φ450
再 生 砕 石 (㎡)	0.95	0.95	0.95	0.95	0.95	0.95	0.95
コンクリート (㎡)	0.15	0.16	0.17	0.17	0.18	0.18	0.18
モルタル上塗り工 (㎡)	0.71	0.74	0.76	0.79	0.82	0.84	0.87

調整モルタル工数量表

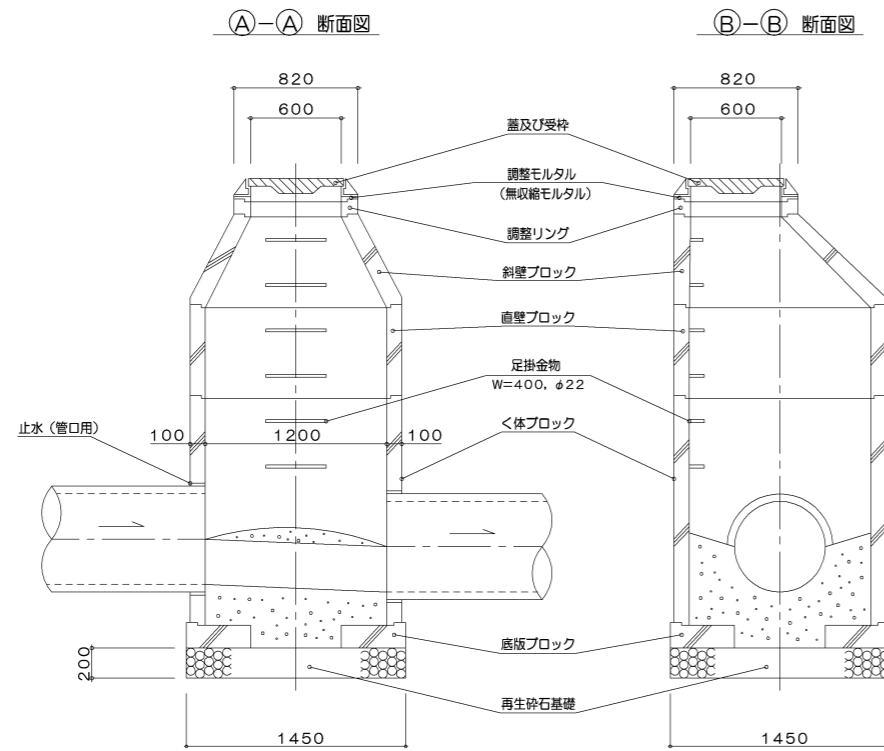
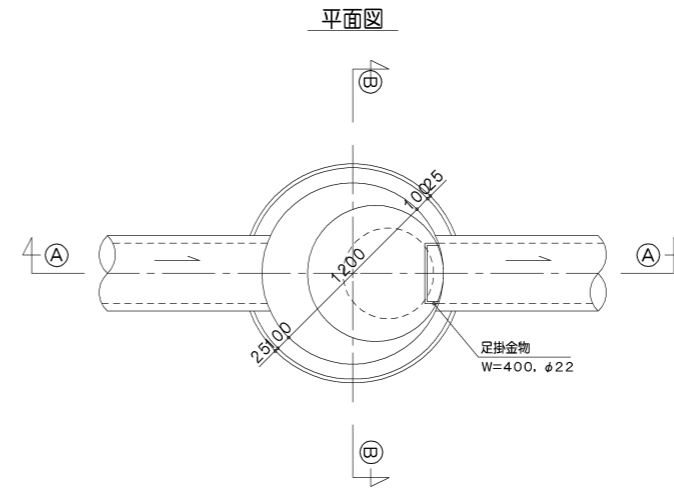
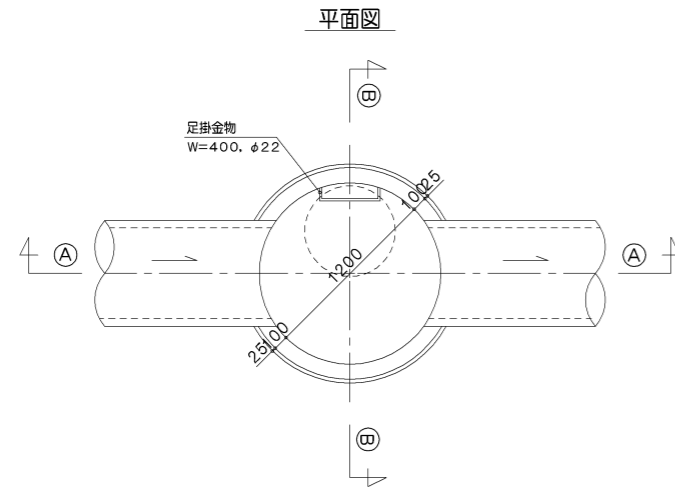
(1箇所当り)

材 料	目地高	2cm	3cm	4cm	5cm	6cm	7cm
無収縮モルタル (㎡)		0.005	0.007	0.010	0.012	0.015	0.017
調整モルタル型枠 (㎡)		0.04	0.06	0.08	0.09	0.11	0.13
調整モルタル型枠 (㎡)		0.05	0.08	0.10	0.13	0.15	0.18

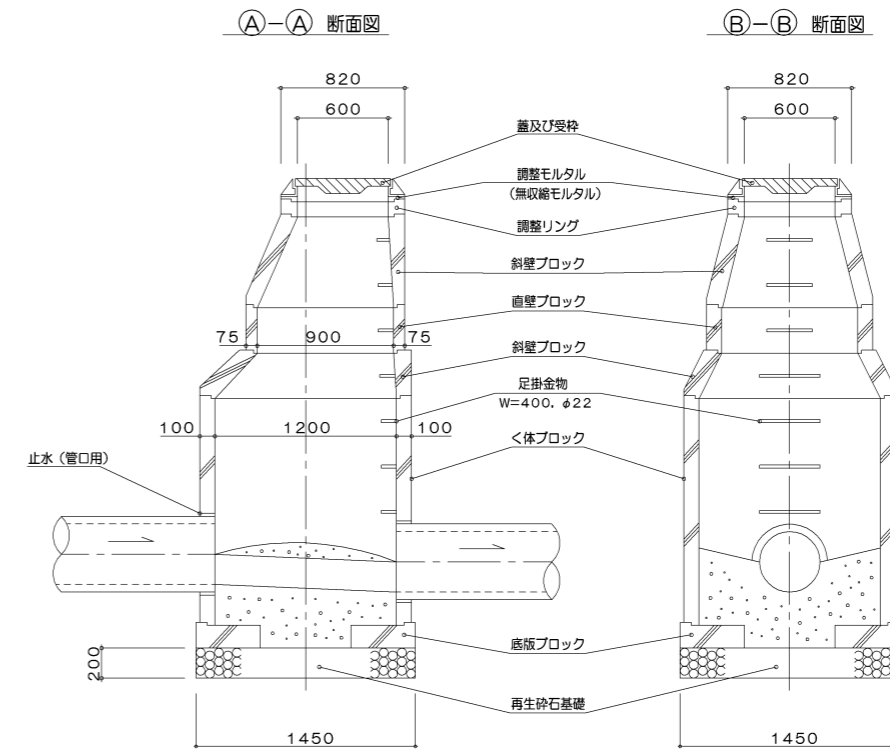
図面名 汚水組立0号マンホール構造図
 工 番 号 汚水組立1号マンホール構造図
 縮 尺 1:50
 単位 mm
 1/4

汚水組立2号マンホール（内径120cm）構造図
S=1/50

参考図



※インパートは、管中心高より10%勾配とする。



※インパートは、管中心高より10%勾配とする。

底部工数量計算表

組立2号マンホール (1箇所当り)

材 料	φ450	φ500	φ600	φ700	φ800	φ900
再 生 砕 石 (㎡)	1.65	1.65	1.65	1.65	1.65	1.65
コンクリート (㎡)	0.41	0.41	0.42	0.41	0.40	0.38
モルタル上塗り工 (㎡)	1.44	1.47	1.54	1.61	1.68	1.75

底部工数量計算表

組立2号マンホール (1箇所当り)

材 料	φ200	φ250	φ300	φ350	φ400
再 生 砕 石 (㎡)	1.65	1.65	1.65	1.65	1.65
コンクリート (㎡)	0.34	0.36	0.38	0.39	0.40
モルタル上塗り工 (㎡)	1.27	1.30	1.34	1.37	1.41

※ 人孔の設置方向は、足掛金物等を考慮し維持管理上、支障とならないように設置すること。

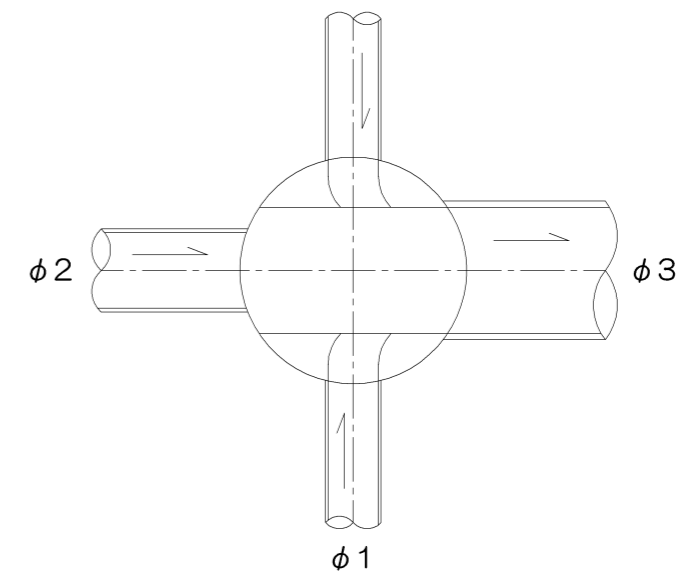
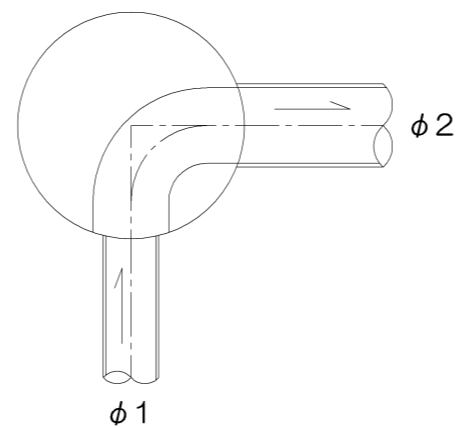
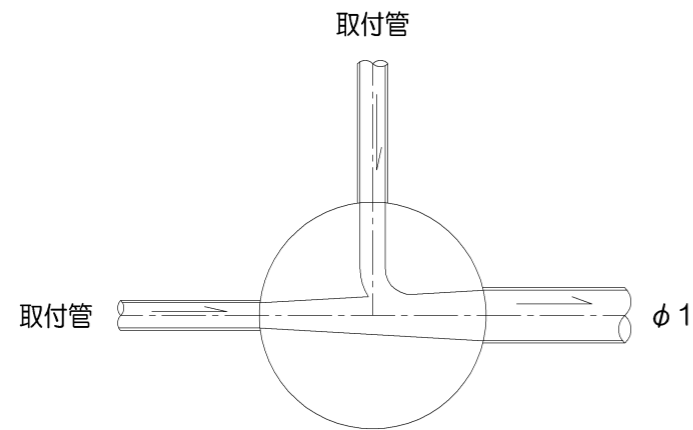
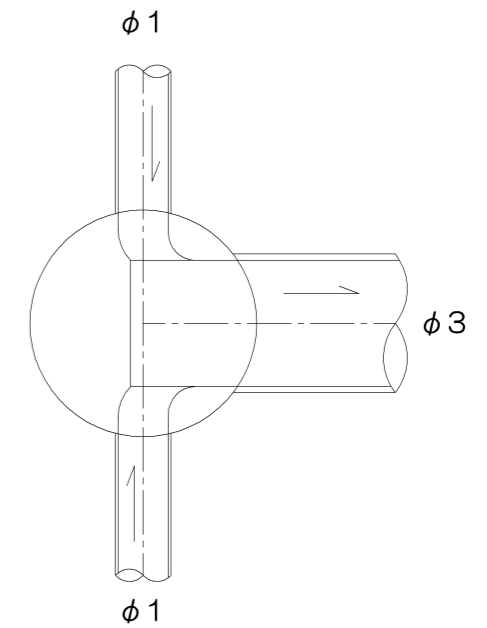
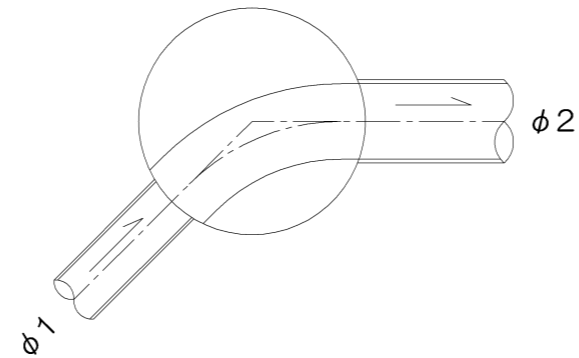
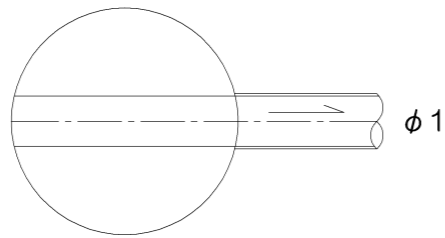
図面名 汚水組立2号マンホール構造図 縮尺 1:50 単位 mm

工番 15

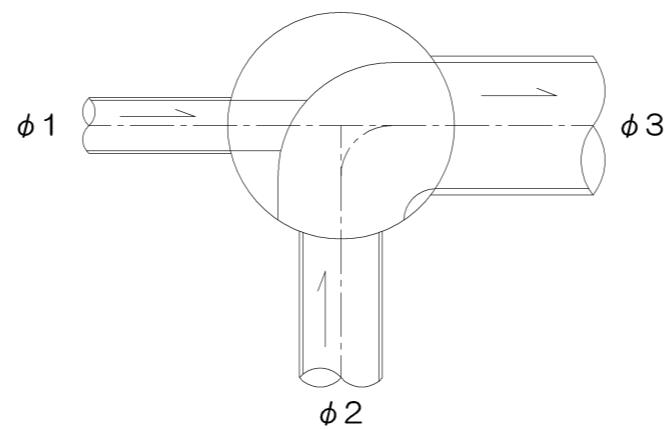
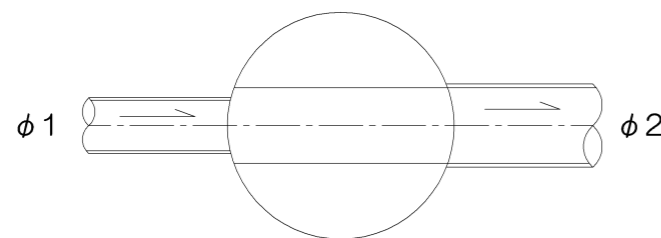
施行所

15

人孔インバート図 (参考図)
 $\phi 1 < \phi 2 < \phi 3$



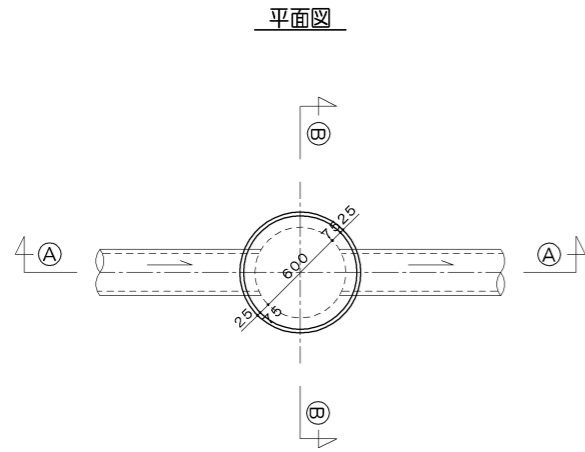
※起点マンホールで、取付管が流入する場合。



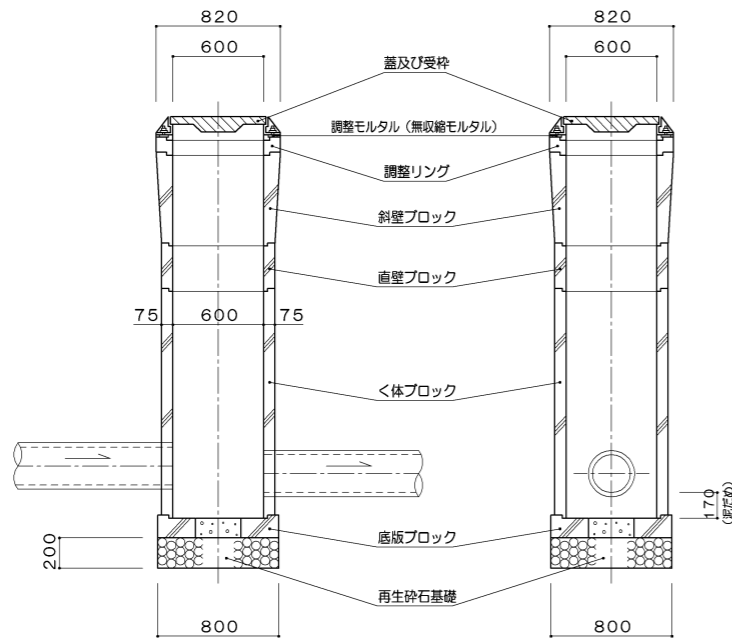
特記事項
 ・本線のインバート幅は、下流口径とする。
 ・支線のインバート幅は、上流口径とし、下流に向いて円滑な流下を図る線形とする。
 ・起点マンホールで取付管が流入する場合は、取付口径幅～本管口径幅へすり付け施工とする。

図名	人孔インバート図(参考図)	縮尺	1:30	単位	mm
工番		設計			
施行所					
					16

雨水組立Y号マンホール（内径60cm）構造図 参考図
S=1/50



(A-A) 断面図 (B-B) 断面図



底部工数量計算表

組立Y号マンホール（1箇所当り）

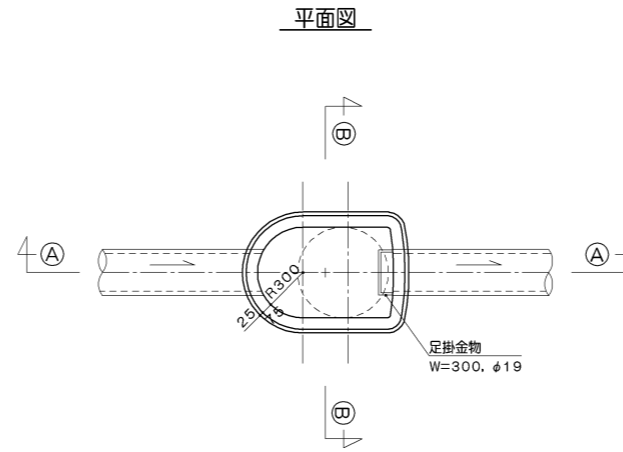
材 料	数 量
再 生 砕 石 (m ³)	0.50
コンクリート (m ³)	—
モルタル上塗り工 (m ²)	—

調整モルタル工数量表

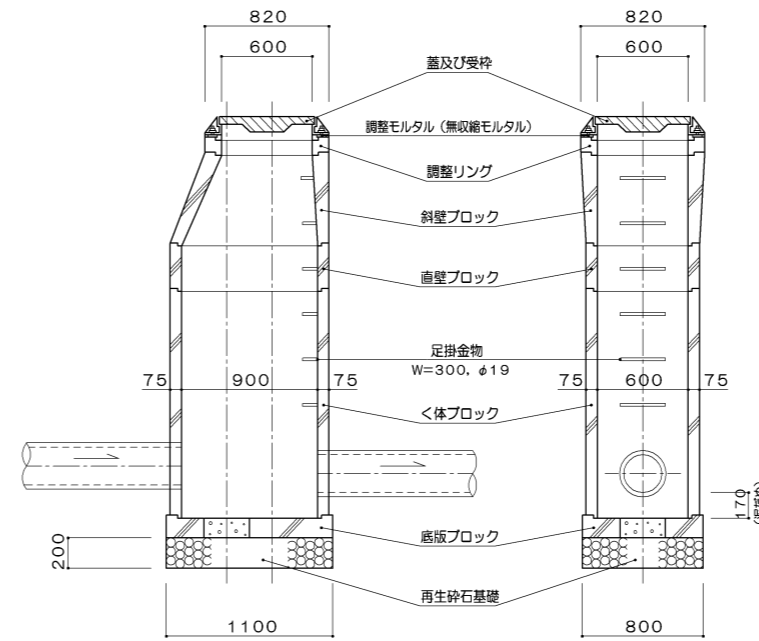
(1箇所当り)

材 料	目地高	2cm	3cm	4cm	5cm	6cm	7cm
無収縮モルタル (m ³)	(m ³)	0.005	0.007	0.010	0.012	0.015	0.017
調整モルタル型枠 (m ²)	(m ²)	0.04	0.06	0.08	0.09	0.11	0.13
調整モルタル型枠 (m ²)	(m ²)	0.05	0.08	0.10	0.13	0.15	0.18

雨水組立楕円マンホール（内径900×φ600）構造図 参考図
S=1/50



(A-A) 断面図 (B-B) 断面図



底部工数量計算表

組立楕円マンホール（1箇所当り）

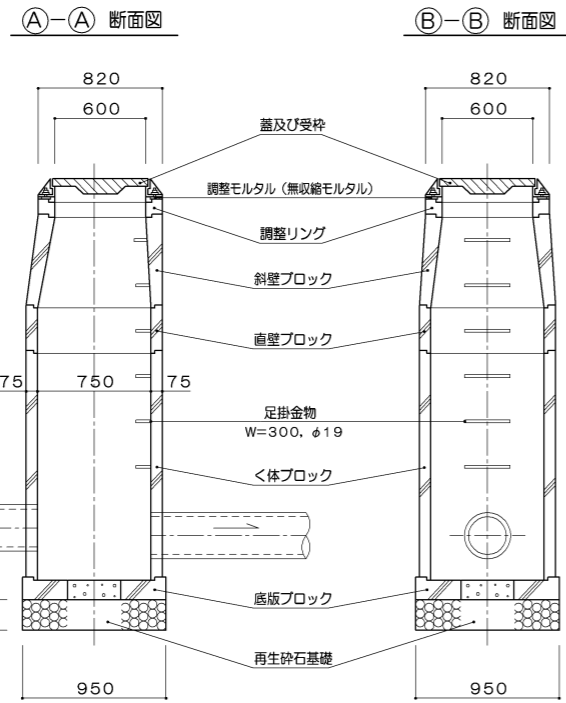
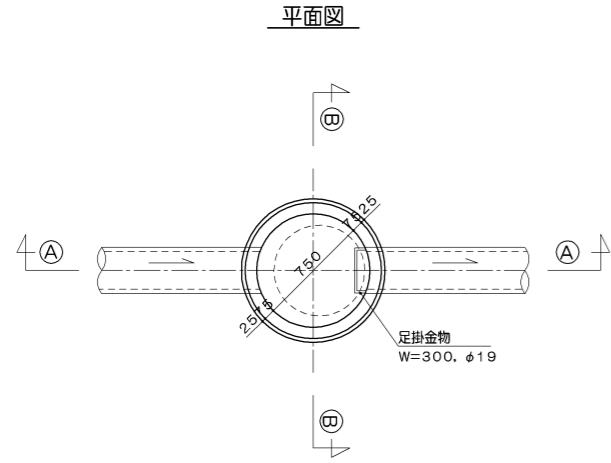
材 料	数 量
再 生 砕 石 (m ³)	0.81
コンクリート (m ³)	—
モルタル上塗り工 (m ²)	—

調整モルタル工数量表

(1箇所当り)

材 料	目地高	2cm	3cm	4cm	5cm	6cm	7cm
無収縮モルタル (m ³)	(m ³)	0.005	0.007	0.010	0.012	0.015	0.017
調整モルタル型枠 (m ²)	(m ²)	0.04	0.06	0.08	0.09	0.11	0.13
調整モルタル型枠 (m ²)	(m ²)	0.05	0.08	0.10	0.13	0.15	0.18

雨水組立0号マンホール（内径75cm）構造図 参考図
S=1/50



底部工数量計算表

組立0号マンホール（1箇所当り）

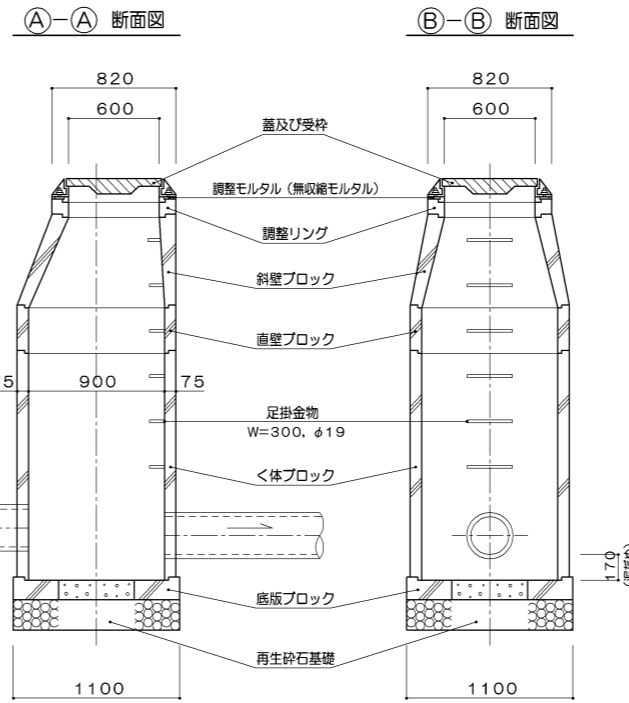
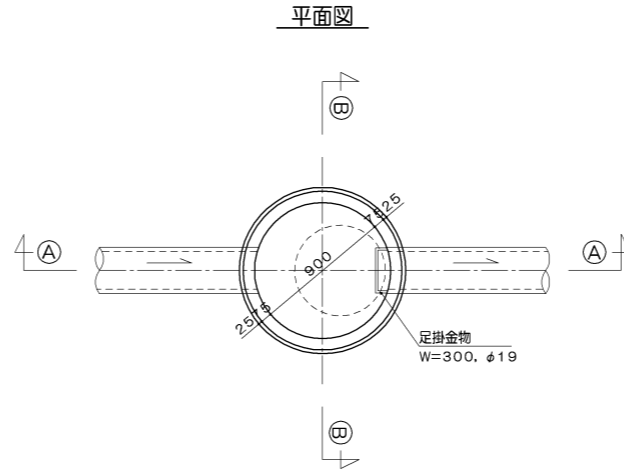
材 料	数 量
再 生 砕 石 (m ³)	0.71
コンクリート (m ³)	—
モルタル上塗り工 (m ²)	—

調整モルタル工数量表

(1箇所当り)

材 料	目 地 高	2cm	3cm	4cm	5cm	6cm	7cm
無収縮モルタル (m ³)		0.005	0.007	0.010	0.012	0.015	0.017
調整モルタル型枠 (外面) (m ²)		0.04	0.06	0.08	0.09	0.11	0.13
調整モルタル型枠 (内面) (m ²)		0.05	0.08	0.10	0.13	0.15	0.18

雨水組立1号マンホール（内径90cm）構造図 参考図
S=1/50



底部工数量計算表

組立1号マンホール（1箇所当り）

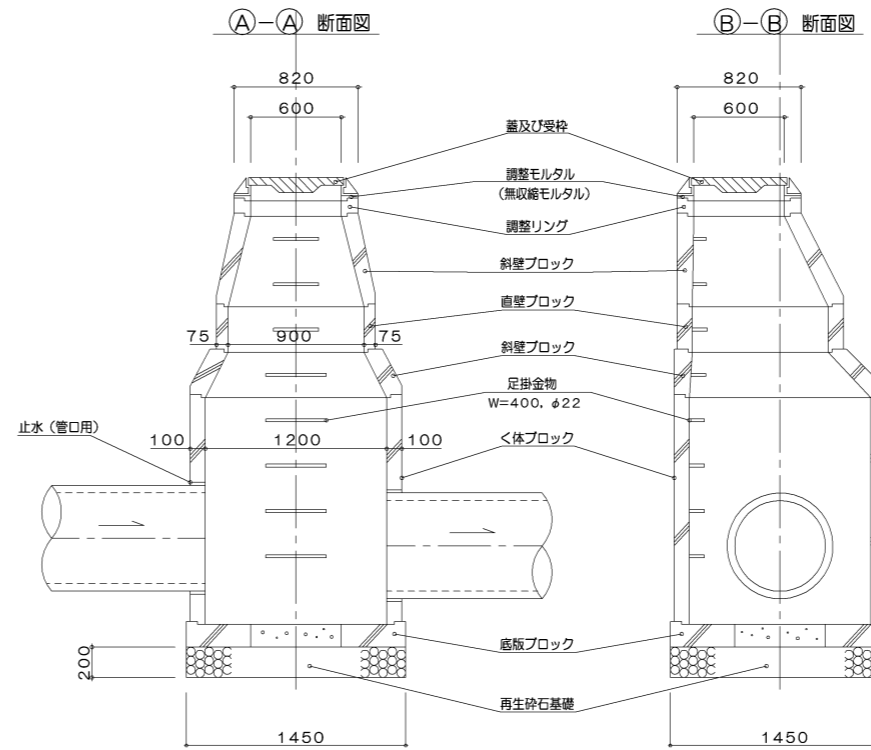
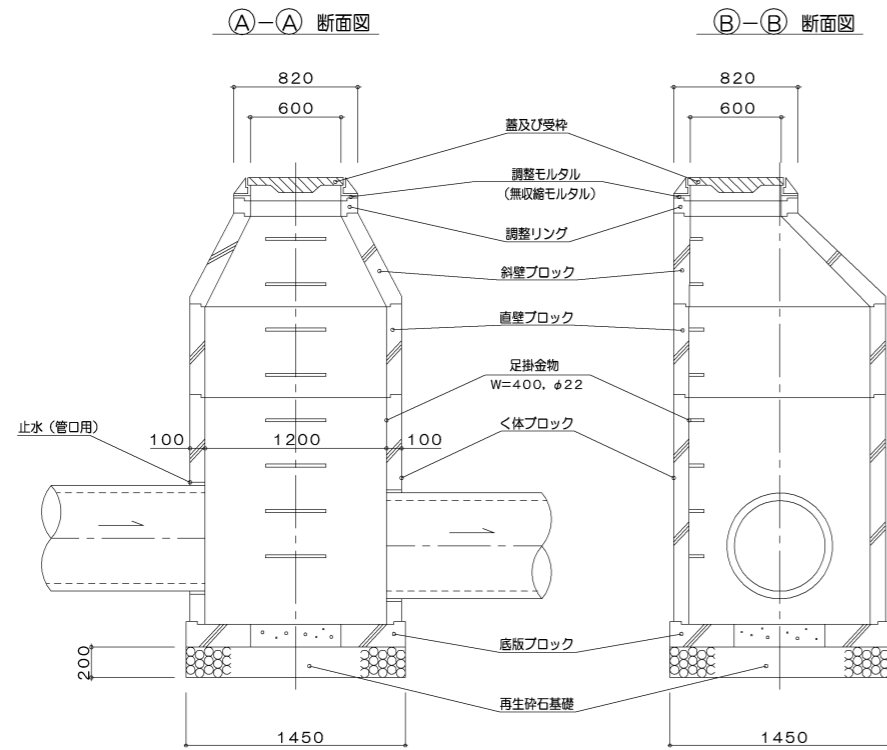
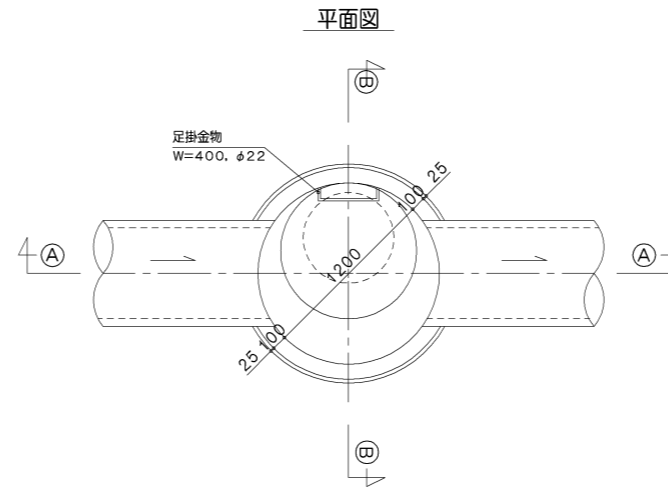
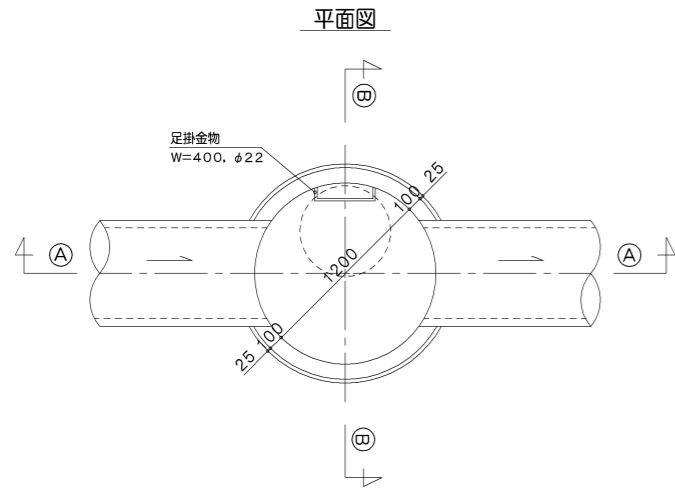
材 料	数 量
再 生 砕 石 (m ³)	0.95
コンクリート (m ³)	—
モルタル上塗り工 (m ²)	—

調整モルタル工数量表

(1箇所当り)

材 料	目 地 高	2cm	3cm	4cm	5cm	6cm	7cm
無収縮モルタル (m ³)		0.005	0.007	0.010	0.012	0.015	0.017
調整モルタル型枠 (外面) (m ²)		0.04	0.06	0.08	0.09	0.11	0.13
調整モルタル型枠 (内面) (m ²)		0.05	0.08	0.10	0.13	0.15	0.18

雨水組立2号マンホール (内径120cm) 構造図 参考図
S=1/50

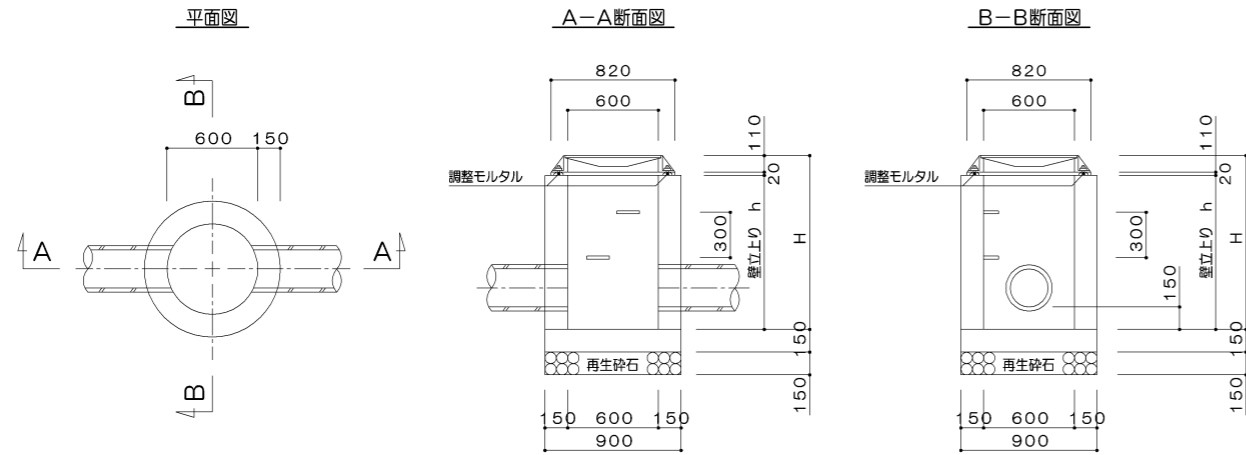


底部工数量計算表

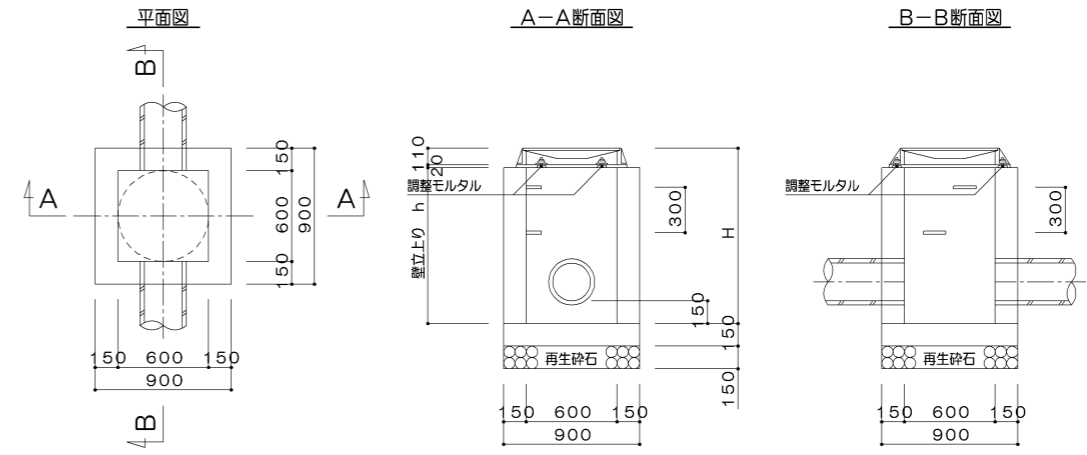
組立2号マンホール (1箇所当り)

材 料	数 量
再 生 砕 石 (m ³)	1.65
コンクリート (m ³)	—
モルタル上塗り工 (m ²)	—

雨水C型マンホール（内径60cm）構造図
S=1/50



雨水E型マンホール（内法60×60cm）構造図
S=1/50



壁立上り工数量表

(10箇所当り)

種別 h m	壁立上り工		足掛金物	
	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	H	本数 (本)
0.40	1.41	18.8	0.50	—
0.50	1.77	23.6	0.60	—
0.60	2.12	28.3	0.70	—
0.70	2.47	33.0	0.80	1
0.80	2.83	37.7	0.90	1
0.90	3.18	42.4	1.00	1
1.00	3.53	47.1	1.10	2
1.10	3.89	51.8	1.20	2
1.20	4.24	56.5	1.30	2

壁立上り工控除数量表(2本分)

(10箇所当り)

管径	種別	コンクリート	型枠	管径	種別	コンクリート	型枠
PRPφ250		0.15	1.0	HPφ250		0.22	1.5
PRPφ300		0.22	1.5	HPφ300		0.31	2.0
PRPφ350		0.30	2.0	HPφ350		0.40	2.7
PRPφ400		0.39	2.6	HPφ400		0.52	3.5
PRPφ450		0.49	3.3	HPφ450		0.65	4.3

壁立上り工数量表

(10箇所当り)

種別 h m	壁立上り工		足掛金物	
	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	H	本数 (本)
0.40	1.80	24.0	0.50	—
0.50	2.25	30.0	0.60	—
0.60	2.70	36.0	0.70	—
0.70	3.15	42.0	0.80	1
0.80	3.60	48.0	0.90	1
0.90	4.05	54.0	1.00	1
1.00	4.50	60.0	1.10	2
1.10	4.95	66.0	1.20	2
1.20	5.40	72.0	1.30	2

壁立上り工控除数量表(2本分)

(10箇所当り)

管径	種別	コンクリート	型枠	管径	種別	コンクリート	型枠
PRPφ150		0.06	0.4	HPφ150		0.10	0.6
PRPφ200		0.10	0.7	HPφ200		0.15	1.0
PRPφ250		0.15	1.0	HPφ250		0.22	1.5
PRPφ300		0.22	1.5	HPφ300		0.31	2.0
PRPφ350		0.30	2.0	HPφ350		0.40	2.7
PRPφ400		0.39	2.6	HPφ400		0.52	3.5
PRPφ450		0.49	3.3	HPφ450		0.65	4.3

底部工数量表

(10箇所当り)

底部工		
再生砕石 (m ³)	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)
6.36	0.95	4.2

蓋据付工数量表

(1箇所当り)

蓋据付工		
無収縮モルタル (m ³)	蓋内型枠 (m ²)	蓋外型枠 (m ²)
0.005	0.04	0.05

底部工数量表

(10箇所当り)

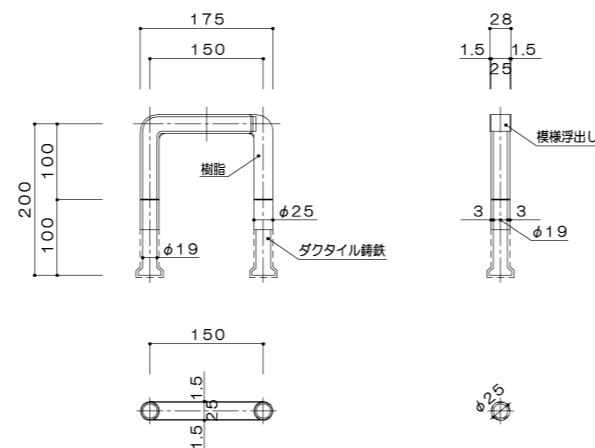
底部工		
再生砕石 (m ³)	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)
8.10	1.22	5.4

蓋据付工数量表

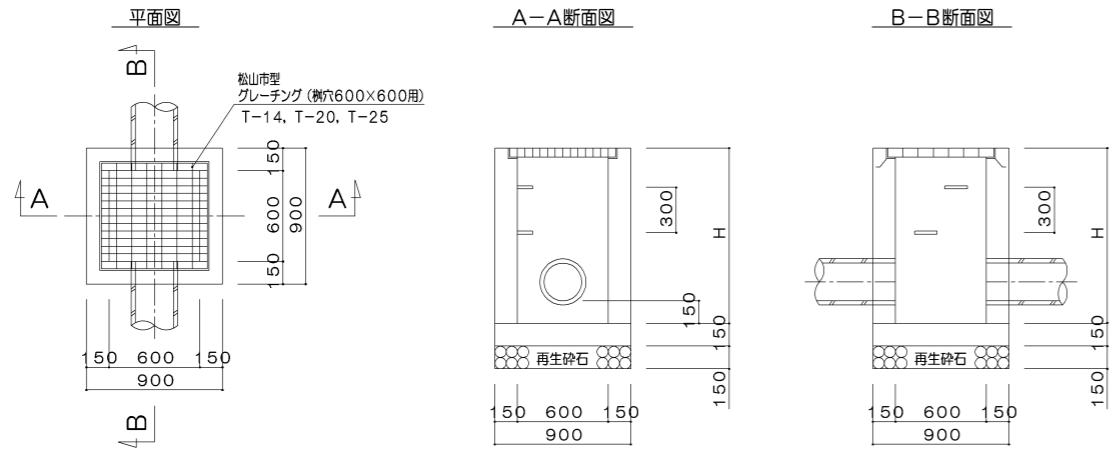
(1箇所当り)

蓋据付工	
無収縮モルタル (m ³)	蓋内型枠 (m ²)
0.004	0.11

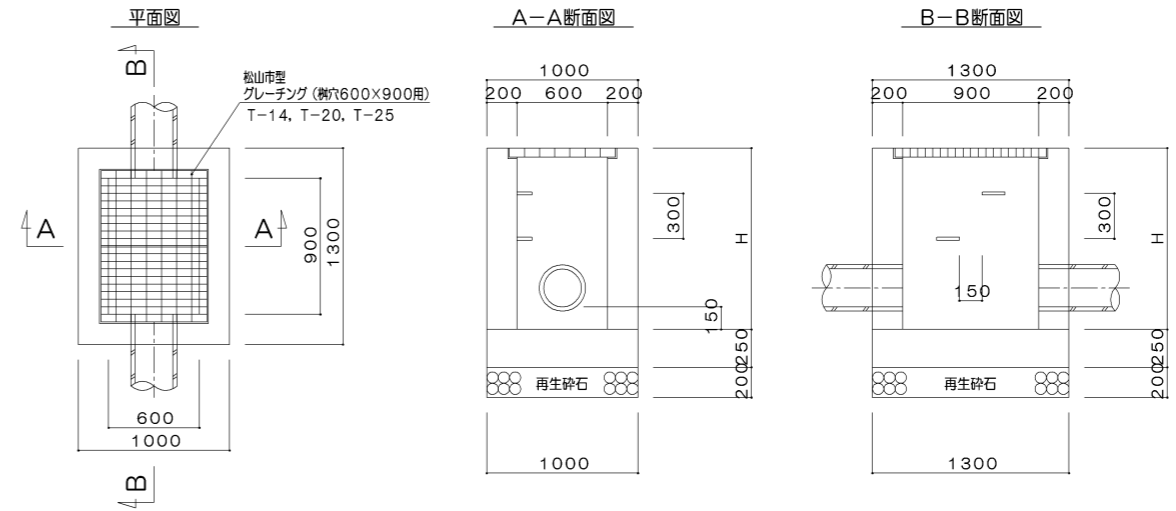
足掛金物標準図 参考図
S=1/10



雨水E型マンホール（内法60×60cm）構造図
（グレーチング蓋） S=1/50



雨水B型マンホール（内法90×60cm）構造図
（グレーチング蓋） S=1/50



壁立上り工数量表

(10箇所当り)

種別 H m	壁立上り工		足掛金物	
	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	H	本数 (本)
0.40	1.80	24.0	0.50	—
0.50	2.25	30.0	0.60	—
0.60	2.70	36.0	0.70	—
0.70	3.15	42.0	0.80	1
0.80	3.60	48.0	0.90	1
0.90	4.05	54.0	1.00	1
1.00	4.50	60.0	1.10	2
1.10	4.95	66.0	1.20	2
1.20	5.40	72.0	1.30	2
1.30	5.85	78.0	1.40	3
1.40	6.30	84.0	1.50	3
1.50	6.75	90.0	1.60	3
1.60	7.20	96.0	1.70	4

壁立上り工控除数量表（2本分）

(10箇所当り)

管径	種別	コンクリート	型枠	管径	種別	コンクリート	型枠
PRPφ150	0.06	0.4	HPφ150	0.10	0.6		
PRPφ200	0.10	0.7	HPφ200	0.15	1.0		
PRPφ250	0.15	1.0	HPφ250	0.22	1.5		
PRPφ300	0.22	1.5	HPφ300	0.31	2.0		
PRPφ350	0.30	2.0	HPφ350	0.40	2.7		
PRPφ400	0.39	2.6	HPφ400	0.52	3.5		
PRPφ450	0.49	3.3	HPφ450	0.65	4.3		

壁立上り工数量表

(10箇所当り)

種別 H m	壁立上り工		足掛金物	
	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	H	本数 (本)
0.50	3.80	38.0	0.90	1
0.60	4.56	45.6	1.00	1
0.70	5.32	53.2	1.10	2
0.80	6.08	60.8	1.20	2
0.90	6.84	68.4	1.30	2
1.00	7.60	76.0	1.40	3
1.10	8.36	83.6	1.50	3
1.20	9.12	91.2	1.60	3
1.30	9.88	98.8	1.70	4
1.40	10.64	106.4	1.80	4

壁立上り工控除数量表（2本分）

(10箇所当り)

管径	種別	コンクリート	型枠	管径	種別	コンクリート	型枠
PRPφ150	0.08	0.4	HPφ150	0.13	0.6		
PRPφ200	0.13	0.7	HPφ200	0.20	1.0		
PRPφ250	0.21	1.0	HPφ250	0.29	1.5		
PRPφ300	0.30	1.5	HPφ300	0.41	2.0		
PRPφ350	0.40	2.0	HPφ350	0.54	2.7		
PRPφ400	0.52	2.6	HPφ400	0.69	3.5		
PRPφ450	0.66	3.3	HPφ450	0.87	4.3		

底部工数量表

(10箇所当り)

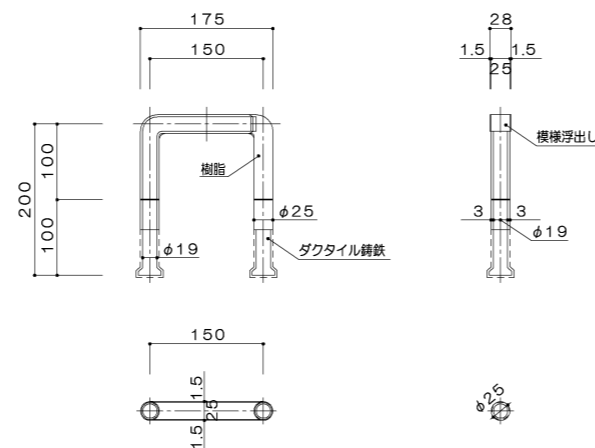
底部工		
再生砕石 (m ²)	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)
8.10	1.22	5.4

底部工数量表

(10箇所当り)

底部工		
再生砕石 (m ²)	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)
13.00	3.25	11.5

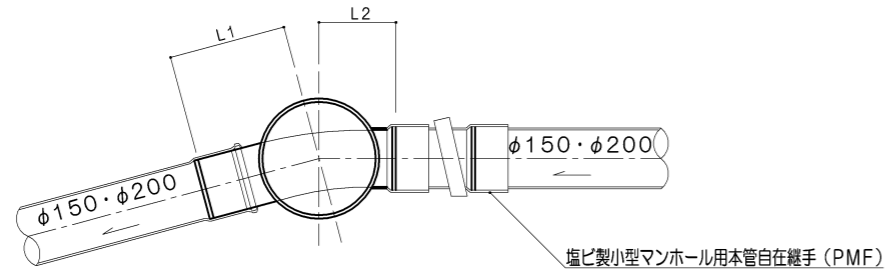
足掛金物標準図 参考図
S=1/10



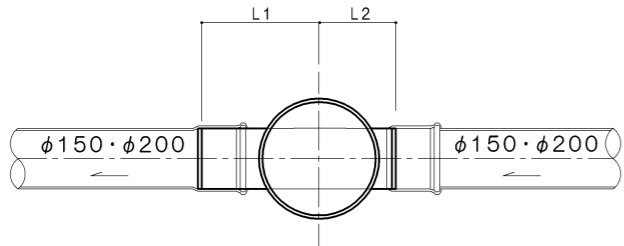
塩ビ製小型マンホール構造図
(参考図) S=1/20

平面図

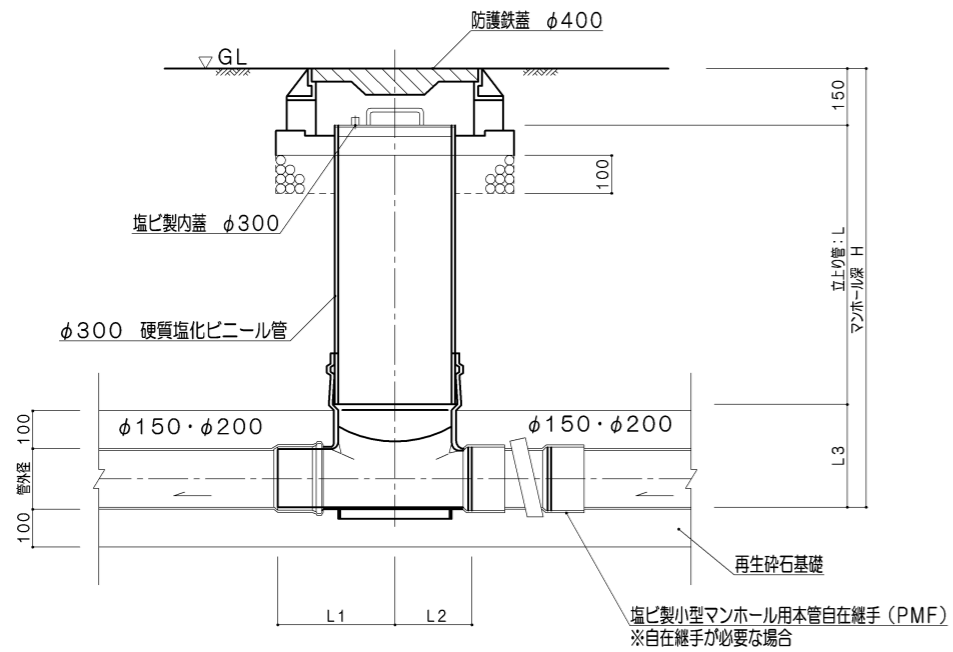
自在継手が必要な場合



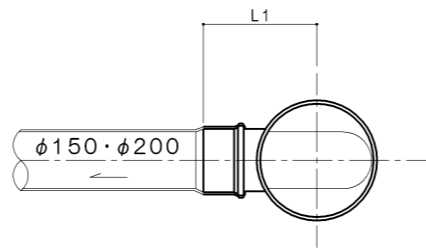
自在継手が不要な場合



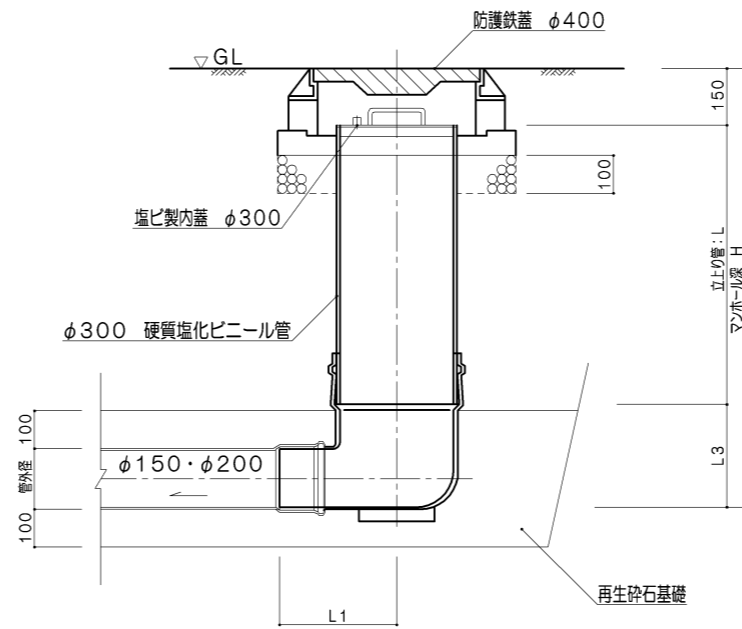
側面図



平面図



側面図



管径	種類	L1	L2	L3
φ150	起点	280		230
	0°	280	180	230
	15°	290	190	230
	30°	290	190	230
	45°	290	190	230
	60°	290	190	230
	75°	290	190	230
	90°	290	190	230
φ200	起点	290		255
	0°	290	180	255
	15°	290	200	255
	30°	290	200	255
	45°	290	200	255
	60°	290	200	255
	75°	290	200	255
	90°	290	200	255

※ JSWAS K-9

防護鉄蓋基礎工 1箇所当り

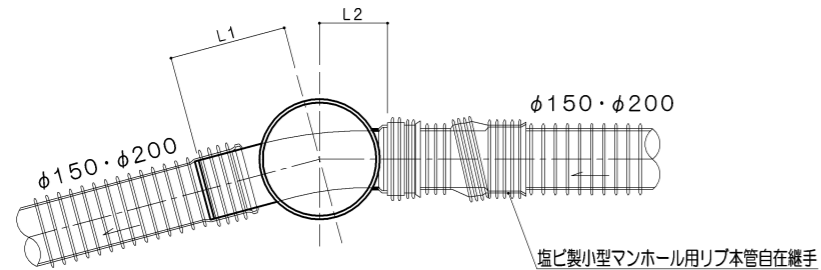
名称	数量
再生砕石基礎	0.27 m ²

図名 塩ビ製小型マンホール構造図
 工番
 巻数
 縮尺 1:20
 単位 mm
 2/2

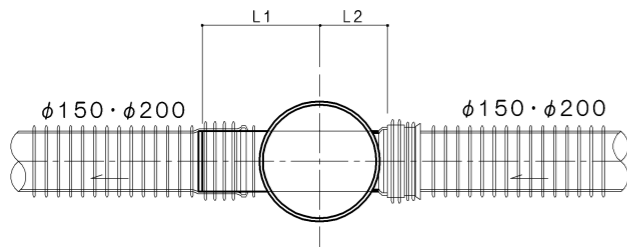
リップ付塩ビ製小型マンホール構造図
(参考図) S=1/20

【標準受口】
平面図

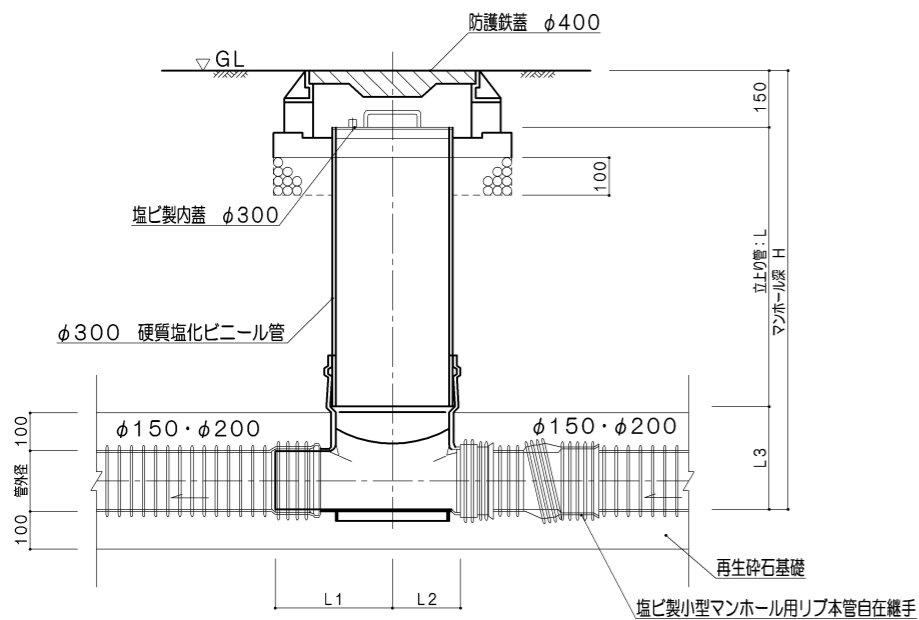
自在継手が必要な場合



自在継手が不要な場合

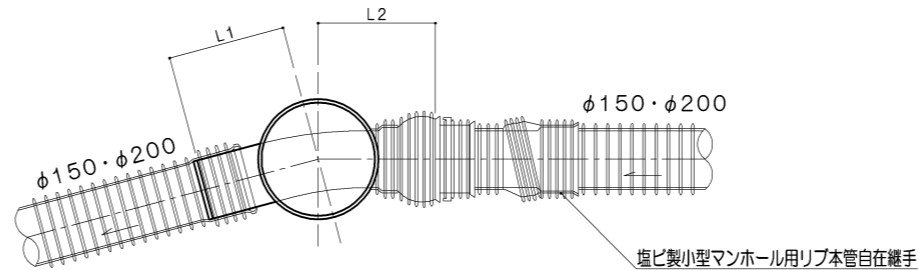


側面図

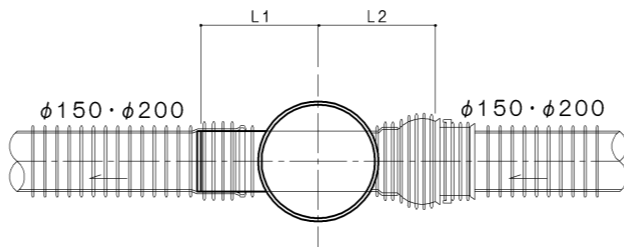


【自在受口】
平面図

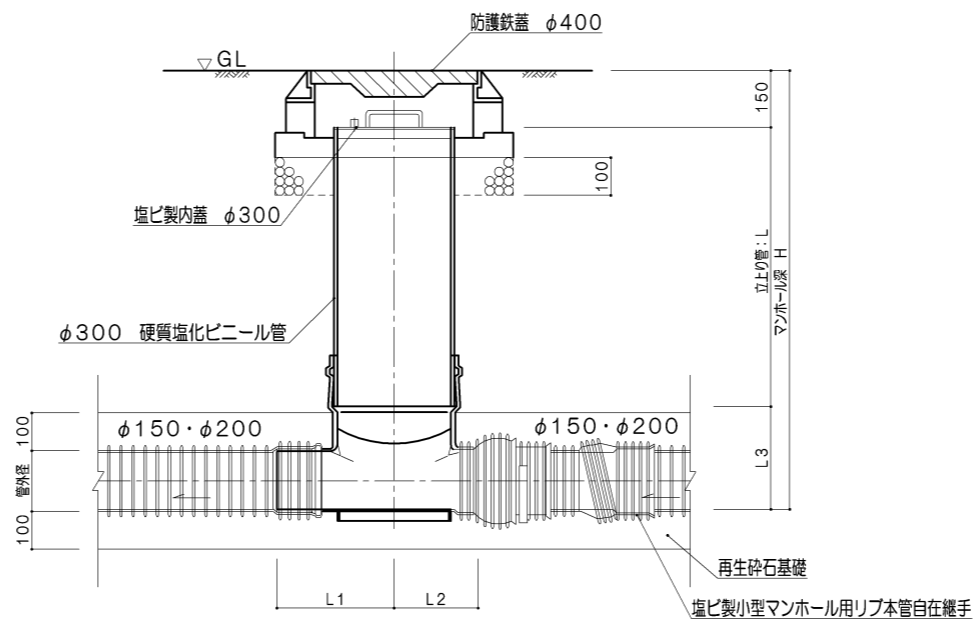
自在継手が必要な場合



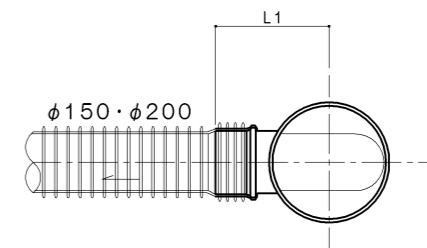
自在継手が不要な場合



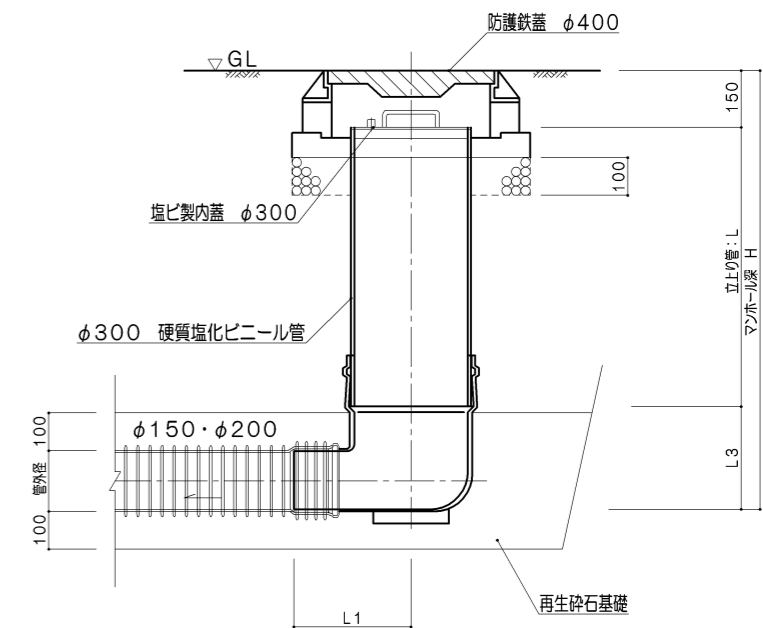
側面図



平面図



側面図



標準受口

管径	種類	L1	L2	L3	管径	種類	L1	L2	L3
φ150	起点	280	180	230	φ200	起点	290	180	255
	0°	280	180	230		0°	290	180	255
	15°	290	190	230		15°	290	190	255
	30°	290	190	230		30°	290	195	255
	45°	290	190	230		45°	290	200	255
	60°	290	190	230		60°	290	200	255
	75°	290	190	230		75°	290	200	255
	90°	290	190	230		90°	290	200	255

自在受口

管径	種類	L1	L2	L3	管径	種類	L1	L2	L3
φ150	起点	290	310	230	φ200	起点	290	345	255
	0°	290	310	230		0°	290	345	255
	15°	290	310	230		15°	290	345	255
	30°	290	310	230		30°	290	345	255
	45°	290	310	230		45°	290	345	255
	60°	290	310	230		60°	290	345	255
	75°	290	310	230		75°	290	345	255
	90°	290	310	230		90°	290	345	255

※ JSWAS K-17

防護鉄蓋基礎工 1箇所当り

名称	数量
再生砕石基礎	0.27 m ²

図面名 リップ付塩ビ製小型マンホール構造図 (参考図)

工番号

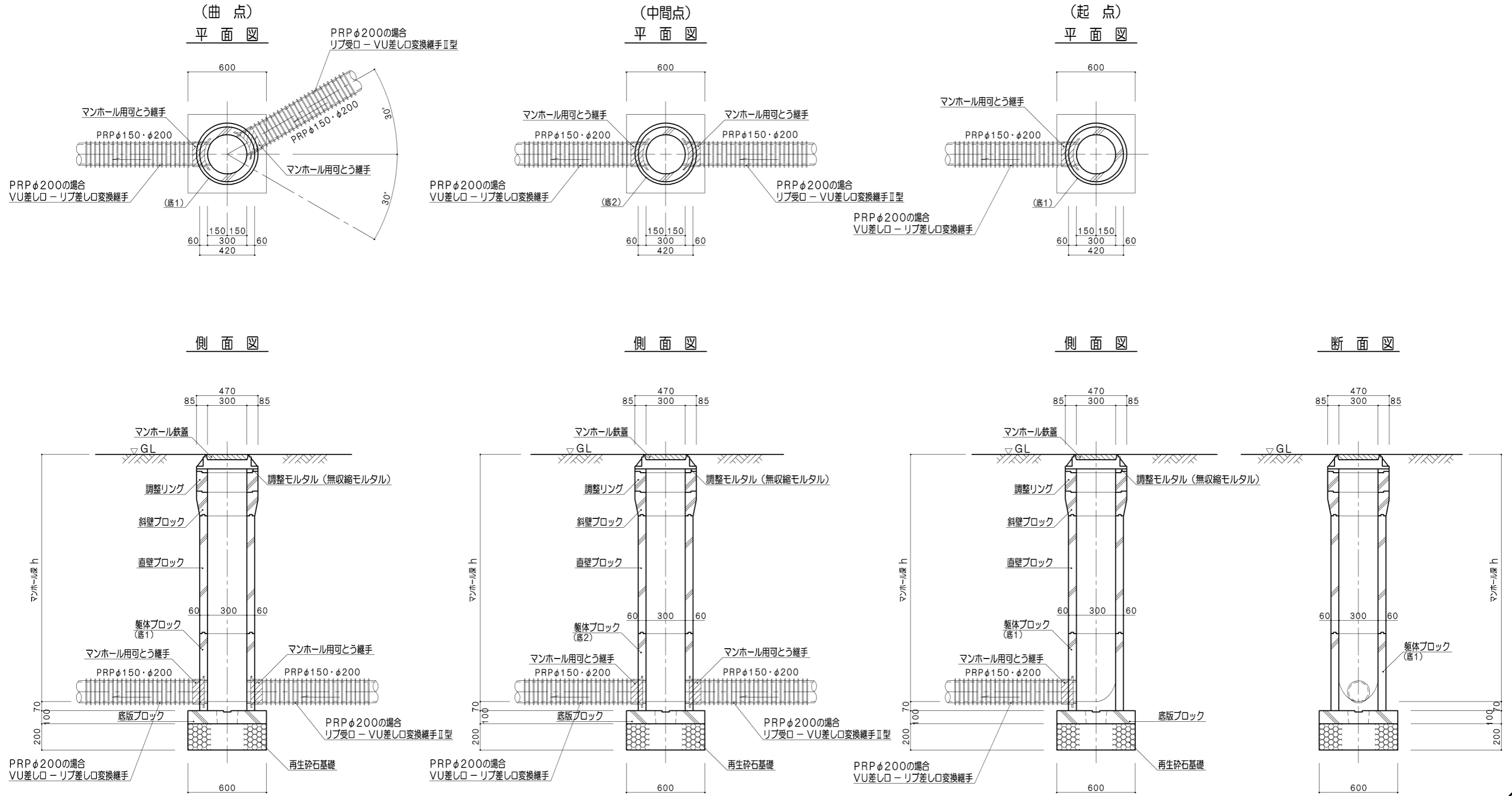
施行所

縮尺 1:20

単位 mm

23

コンクリート製小型マンホール（内径30cm）構造図
 (参考図) S=1/30



※ 流入角度は、150° ~ 210° 以内を原則とする。

※ 流入角度は、180° とする。

※ ・ PRP管がφ150の場合は、リブ用マンホール可とう継手を用いて直接接合。
 ・ PRP管がφ200の場合は、標準としてVU用マンホール可とう継手とリブ受口 - VU差し口II型 (L=2.00m) 及びVU差し口 - リブ差し口変換継手 (L=2.00m) を用いて接合する。
 ただし、外に露出する変換継手のVU部分は切断して用いる。

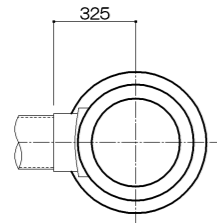
底部工 1箇所当り

名称	数量
再生砕石基礎	0.36 m ²

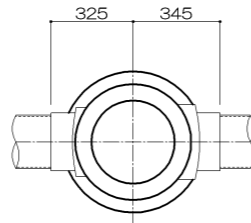
図名 1:30
 工番
 施行所
 24

レジン製小型マンホール (φ300) 構造図 参考図
S=1/30

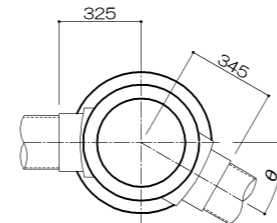
起点



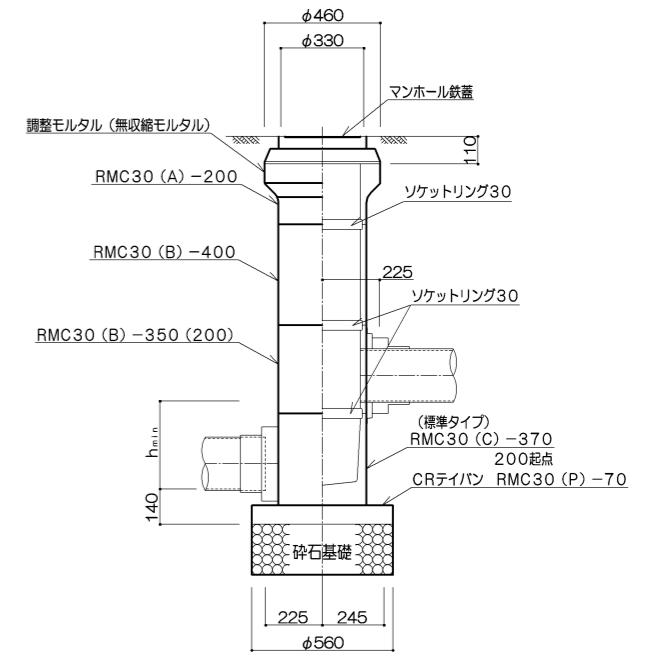
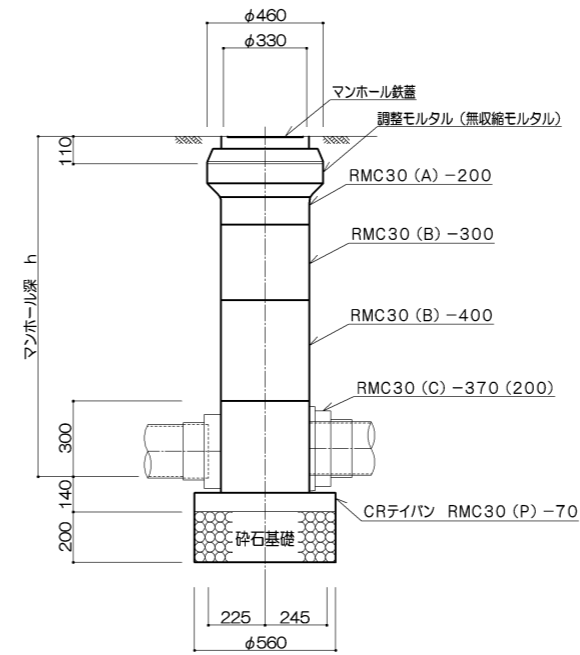
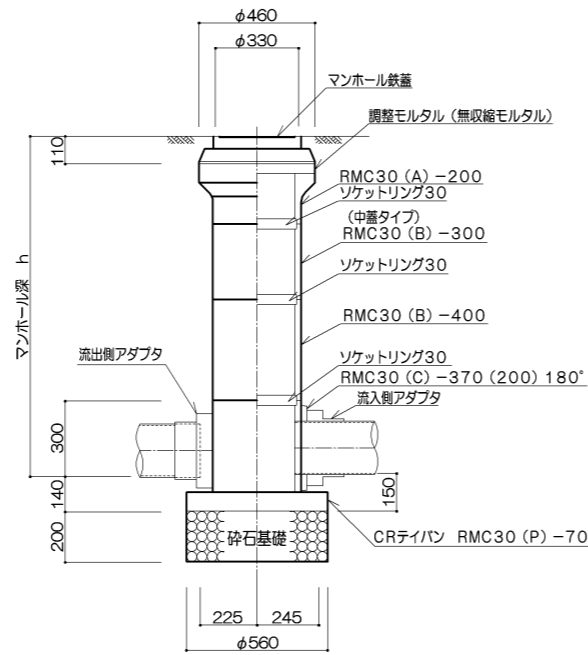
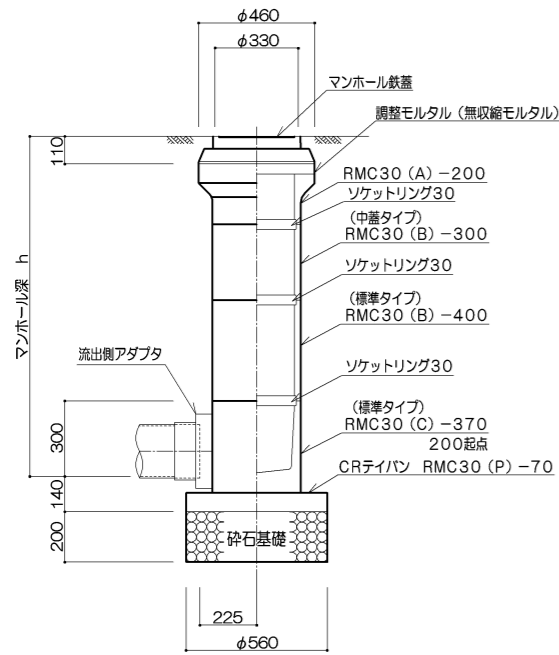
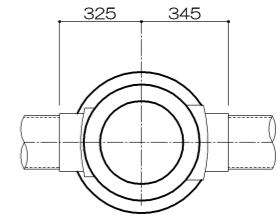
中間点



曲点



落差点



起点

管径	インパート		
	名称	L ₁	h
φ150	RMC30 (C) -370キテン	325	300
φ200	RMC30 (C) -370キテン	325	300

中間点・曲点

管径	インパート			可動角度 (θ)	
	名称	L ₁	L ₂		
φ150	RMC30 (C) -370 90/270F	325	345	300	90° (270°) (±7.5°)
	RMC30 (C) -370 105/255F	325	345	300	105° (255°) (±7.5°)
	RMC30 (C) -370 120/240F	325	345	300	120° (240°) ±7.5°
	RMC30 (C) -370 135/225F	325	345	300	135° (225°) ±7.5°
	RMC30 (C) -370 150/210F	325	345	300	150° (210°) ±7.5°
	RMC30 (C) -370 165/195F	325	345	300	165° (195°) ±7.5°
	RMC30 (C) -370 180F	325	345	300	180° ±7.5°
φ200	RMC30 (C) -370 90/270F	325	345	300	90° (270°) (±7.5°)
	RMC30 (C) -370 97.5/262.5F	325	345	300	97.5° (262.5°) (±7.5°)
	RMC30 (C) -370 105/255F	325	345	300	105° (255°) (±7.5°)
	RMC30 (C) -370 120/240F	325	345	300	120° (240°) ±7.5°
	RMC30 (C) -370 135/225F	325	345	300	135° (225°) ±7.5°
	RMC30 (C) -370 150/210F	325	345	300	150° (210°) ±7.5°
	RMC30 (C) -370 165/195F	325	345	300	165° (195°) ±7.5°
RMC30 (C) -370 180F	325	345	300	180° ±7.5°	

落差点

管径	高所流入ブロック		最小落差 h _{min}	落差 h ₀	
	名称	L ₁			L ₂
φ150	RMC30 (B) -300	325	345	350	350+50x (x=0, 1, ...)
φ200	RMC30 (B) -350	325	345	350	350+50x (x=0, 1, ...)

底部工

(1箇所当り)

名称	数量
再生砕石基礎	0.25 m ³

